

## AV MATERIAL

### ニュースクリップ & 映像教材

#### 全国 ICT教育首長協議会情報

##### ■新会長に内山慶治氏

全国ICT教育首長協議会では、横尾俊彦（前佐賀県多久市長）会長に代わり、内山慶治氏（熊本県山江村長）が、令和7年9月19日付けで、新会長に就任した。内山氏の就任挨拶については、6頁を参照。

<問い合わせ先>全国ICT教育首長協議会事務局（一財）日本視聴覚教育協会内  
TEL 03-3431-2186

#### 文部科学省情報

##### ■GIGA StuDX推進チーム「プチ学習会」

GIGA StuDX推進チームでは、学校教職員を対象に標記の学習会をオンラインにて開催している。<内容>1回1テーマ約15分の学習会。テーマは以下のとおり。『「やってみたい!」がきつと見つかる3,500の実践例』、『【StuDX Style】Webサイトの上手な歩き方』、『すぐ使える!情報モラル教育サイト活用術』、『GIGA×公開授業研究会のススメ』、『学校の実践から学ぶ!<学習の見通し編>』他。視聴期日や申込は、以下URLを参照のこと。  
<https://mailmaga2.mext.go.jp/cc/0yIlgAqp2W0x9kd9hwJu>

<問い合わせ先>文部科学省初等中等教育局GIGA StuDX推進チーム MAIL [gigastudx@mext.go.jp](mailto:gigastudx@mext.go.jp)

##### ■国立教育政策研究所 令和7年度教育研究公開シンポジウム

国立教育政策研究所社会教育実践研究センターでは、創立60周年を記念し「これからの時代の社

会基盤としての社会教育を考える～今、なぜ、社会教育なのか～」と題した標記シンポジウムを対面とオンラインのハイブリッドで開催する（裏表紙裏頁参照）。

<日時>令和7年12月13日（土）13:30～17:00  
<会場>文部科学省3階講堂（東京都千代田区霞が関3-2-2）

<対象>教育委員会関係者、社会教育主事、社会教育士、社会教育関係者及び一般。

<内容>特別講演、調査研究報告、シンポジウム等。要事前申込。定員会場150名、オンライン600名。申込締切は、令和7年12月9日（火）15:00。定員になり次第締切。参加無料。

<問い合わせ先>教育研究公開シンポジウム申込受付事務局（株）Piic

MAIL [convention@piic-inc.com](mailto:convention@piic-inc.com)

#### AV情報

##### ■環境省 環境学習支援ツール「地球温暖化まなびBOX」開発・公開

環境省では、児童生徒の気候変動対策に対する理解を促進することを目的として、教科の中で活用できる標記の環境学習支援ツールを作成。本教材は、理科や社会などの通常の教科学習の中で、気候変動や地球温暖化といった環境課題を1～2時限というコンパクトな構成で取り扱うことができる。詳細は、以下URLを参照のこと。

<https://www.jcceca.org/climate-change-education/manabi-box>

<問い合わせ先>環境省地球環境局地球温暖化対策課 デコ活応援隊（脱炭素ライフスタイル推進

室) MAIL decokatsu@env.go.jp

### ■厚生労働省 薬害教育教材「薬害を学ぼう」

#### 配布

厚生労働省では、「薬害が起こらない社会になるにはどうすればよいか」を考える本教材を全国の高等学校等に配布した他、HPでは薬害に関する授業例を紹介している。なお、あわせて視聴覚教材も視聴可能。詳細は、以下URLを参照のこと。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_yakugaiwom-anabou.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_yakugaiwom-anabou.html)

<問い合わせ先>厚生労働省医薬・生活衛生局総務課医薬品副作用被害対策室

MAIL fukutai01@mhlw.go.jp

### ■第45回「地方の時代」映像祭2025

吹田市、関西大学、日本放送協会、日本民間放送連盟、日本ケーブルテレビ連盟主催により、「伝えることをあきらめない」をテーマに標記映像祭が開催される。

<日程>令和7年11月15日(土)～21日(金) 日程により開始時間が異なる。

<会場>関西大学千里山キャンパス(大阪府吹田市山手町3-3-35)

<内容>贈賞式、記念講演、グランプリ受賞作品上映、シンポジウム、ワークショップ等。

<問い合わせ先>「地方の時代」映像祭実行委員会事務局 MAIL info@chihounojidai.jp

### ■InterBEE2025

(一社)電子情報技術産業協会主催により、標記メディア総合イベントが開催される。

<日時>令和7年11月19日(水)～21日(金) 10:00～17:30、21日17:00まで。

<会場>幕張メッセ(千葉市美浜区中瀬2-1)

<内容>映像、放送、映画、音響、照明等の最新技術と製品、サービス等の展示会。事前登録入場制により無料。

<問い合わせ先>InterBEE2025のHPより「お問い合わせ」

## 研究会情報

### ■AXIES年次大会

大学ICT推進協議会(AXIES)は、「ICTで大学教育と研究の未来を拓く」をテーマに標記大会

を開催する。

<日程>令和7年12月1日(月)～3日(水)

<会場>札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東6条1-1-1)

<内容>全体会、セッション、セミナー、展示会等。要事前申込。参加費有料。

<問い合わせ先>大学ICT推進協議会

MAIL conf2025-reg@axies.jp

## コンクール・助成情報

### ■「第3回小・中・高校生のためのエコノミクスビデオコンテスト」

(一社)CEEジャパンでは、経済的知見を育む教育活動を推進しており、標記コンテスト開催にともない、動画を募集している。

<募集内容>「暮らしの中にある自分と経済との関わり」をテーマとした60秒の動画。参加費無料。

<募集対象>国内在住の小学4年生～高校3年生。

<賞>プラチナ賞(賞状・表彰盾・表彰金10万円)、ゴールド賞(賞状・表彰盾・表彰金7万円)、シルバー賞(賞状・表彰盾・表彰金5万円)他。

<締切>令和7年11月18日(火)

<問い合わせ先>(一社)CEEジャパン

MAIL info@cee-japan.org

### ■「第24回ちゅうでん教育振興助成」募集

(公財)ちゅうでん教育振興財団では、高等専門学校における優れた教育上の試みに助成する事業を行っており、その助成先を募集している。

<応募資格>全国の高等専門学校(国立および公立・私立を含む)の教職員個人または教職員グループ。

<募集内容>教育改革、教育課題の解決につながる独創的で特色ある実践や研究、地域社会と連携した取組、自然や文化、歴史など多様な分野にわたる教育実践等。

<助成金額>1件あたり30～100万円。

<締切>令和7年11月25日(火)必着。

<問い合わせ先>(公財)ちゅうでん教育振興財団「教育振興助成(高等専門学校の部)」係

TEL 052-932-1741(平日9:00～17:00)

### ■「第3回インクルーシブ教育教材コンテスト」

全日本学校教材教具協同組合(JKK)と筑波大

学附属大塚特別支援学校主催による標記コンテストでは、作品を募集している。

＜募集内容＞日々の教育実践や子どもの成長過程で作成された作品（デジタル作品・アナログ作品）。

＜募集対象＞保育園、幼稚園、小・中・高等学校、大学、特別支援学校に勤務している方（非常勤支援員含む）、子どもの支援に関わる方（放課後等デイサービス、社会福祉施設関係者など）、その他（保護者、学生など）。

＜賞＞最優秀賞1作品（10万円分の教材・副賞）、優秀賞1作品（3万円分の教材・副賞）、特別賞若干数（1万円分の教材・副賞）他。

＜締切＞令和7年11月30日（日）18：00

＜問い合わせ先＞インクルーシブ教育教材コンテストのHPより「お問い合わせ」

#### ■国立情報学研究所「2026年度共同研究」公募

国立情報学研究所では、わが国の情報学分野での「未来価値創成（学術創成）」を目指し、共同研究を推進するため、標記の公募を行っている。

＜応募資格＞国内の大学・短期大学・高等専門学校及び大学共同利用機関等に所属する研究者並びにこれらに準ずる研究者、大学院生（社会人学生に限る）や国内の公法人または非営利法人に所属する研究者。

＜募集研究と助成＞戦略研究公募型（年間上限120万円ただし国際共同研究は140万円）、研究企画会合公募型（年間上限80万円）、自由提案公募型（年間上限80万円ただし国際共同研究は100万円）。

＜申請書提出期限＞令和7年12月3日（水）正午。

＜問い合わせ先＞国立情報学研究所総務部研究推進課産学連携・知財チーム公募型共同研究担当  
MAIL kyoudou@nii.ac.jp

#### ■パナソニック教育財団「第52回実践研究助成」募集

（公財）パナソニック教育財団では、ICTを活用して学校の課題解決・改善に取り組む実践研究を募集している。

＜対象＞小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、在外教育施設、教育委員会・教育センター・教育研究所等。

＜助成種類＞○一般、○特別研究指校

＜募集テーマ＞○一般 課題テーマ（①1人1台端末活用、②教員研修・校務DX）および自由テーマ（①②に該当しない萌芽的・独創的なテーマ）  
○特別研究指校 テーマは特に定めませんが、ICTを効果的に活用した学校全体で取り組むテーマ・内容であること。

＜助成＞○一般 課題テーマには、50万円、自由テーマには、30万円。両テーマあわせて、60～70件程度。○特別研究指校 150万円（研究者による学校訪問年3回を2年）。3～5件程度。

なお、本募集に先がけ、助成説明セミナーを特別研究指定校向けに、令和7年11月20日（木）、一般向けに、令和7年11月27日（木）の両日とも、16：00～オンラインで開催する。

＜締切＞令和8年1月20日（火）17：00。

＜問い合わせ先＞（公財）パナソニック教育財団  
MAIL p-zaidan@pef.or.jp

#### ■第5回「JASRAC国際フェロシップ」在外研究員募集

（一社）日本音楽著作権協会（JASRAC）では、著作権法の研究又は著作権が関連する領域の研究を行っている若手研究者の海外における研究活動を支援し、著作権制度に関する建設的な提言を行うことができる優れた人材の育成に資することを目的に、在外研究員を募集している。

＜応募資格＞著作権法の研究又は著作権が関連する領域の研究を行っていること。日本国内に所在する大学、大学院、研究機関、行政機関、法律事務所若しくは著作権関係団体（以下「大学等」という。）に勤務する者又は大学等に学生として在籍する者であること他。

＜経費＞実費（年間最大200万円）

＜申請受付期間＞令和8年1月31日（土）

＜問い合わせ先＞（一社）日本音楽著作権協会音楽文化事業部 JASRAC国際フェロシップ担当  
MAIL jasracfoundation@jasrac.or.jp

### 学会情報

#### ■日本カリキュラム学会秋のセミナー2025

日本カリキュラム学会では、『「余白」の創出と活用による特色あるカリキュラムの実現』をテーマに、標記セミナーをオンラインにより開催する。

<日時>令和7年11月29日(土) 9:30~12:00  
 <内容>「余白」に関する議論や今後の方向性について、カリキュラム開発の取組紹介など。  
 <問い合わせ先>日本カリキュラム学会事務局  
 MAIL jscsstaff@gmail.com

## 各地の情報

■第12回新千歳空港国際アニメーション映画祭  
 新千歳空港国際アニメーション映画祭実行委員会主催による標記映画祭が開催される。

<日程>令和7年11月21日(金)~25日(火)  
 <会場>新千歳空港ターミナルビル・新千歳空港シアター(北海道千歳市美々987-22 国内線ターミナルビル4F)  
 <内容>コンペティション、トークプログラム、展示等。プログラムには有料・無料のものがある。  
 <問い合わせ先>千歳空港国際アニメーション映画祭事務局 MAIL info@airport-anifes.jp

■秋田大学教育文化学部附属小学校公開研究協議会

秋田大学教育文化学部附属小学校では、「自律した学習者が育つ授業デザイン」を研究主題に、標記協議会を開催する。

<日時>令和7年12月5日(金) 8:30~16:00  
 <会場>秋田大学教育文化学部附属小学校(秋田県秋田市保戸野原の町13-1)

<内容>全体会、提案授業、各教科等別授業協議会、パネルディスカッション・講評。会費無料。要事前申込。申込締切は、令和7年11月27日(木)。  
 <問い合わせ先>秋田大学教育文化学部附属小学校 研究委員長 稲垣勇介 TEL 018-862-2593

■2025年度名古屋大学教育基盤連携本部シンポジウム

名古屋大学教育基盤連携本部他により「大学は空間か、関係かー新しい知の共同体と学びの入口ー」をテーマに、標記シンポジウムが対面とオンラインにより開催される。

<日時>令和7年11月21日(金) 13:30~17:05  
 <会場>名古屋大学東山キャンパス アジア法交流館アジアコミュニティフォーラム(名古屋市中千種区不老町)

<対象>高等教育に関心をお持ちの方。

<内容>全体説明、モデレーターからの問題提起、講演、パネルディスカッション等。対面200名、オンライン500名。要事前申込。申込締切は、令和7年11月18日(火) 23:59。定員になり次第締切。参加無料。

<問い合わせ先>名古屋大学教育基盤連携本部  
 MAIL nuqa@t.mail.nagoya-u.ac.jp

■第73回九州地方放送教育研究大会熊本大会 / 第20回熊本県小・中学校情報教育研究大会熊本市大会

九州地方放送教育研究協議会、熊本県放送教育研究協議会、熊本県小・中学校情報教育研究会、NHK熊本放送局主催により、「持続可能な社会を創り出す児童・生徒の育成~生涯にわたる学びを支えるメディアの活用を通して~」を大会主題に標記大会が開催される。

<日時>令和7年11月21日(金) 10:00~16:00(午前の時間は、会場により異なる)

<会場>熊本市国際交流会館(熊本市中央区花畑町4-18)他。

<内容>公開授業、授業研究会、パネルディスカッション、講演等。要事前申込。参加費無料。  
 <問い合わせ先>熊本県放送教育研究会事務局  
 MAIL kumamoto20251121@gmail.com

## 文部科学省選定作品

■9月選定  DVD

「はだしのゲンはまだ怒っている」90分<一般非劇映画、中学校・高等学校・青年・成人・家庭>合同会社アギィ

○前号の8月選定において、下記作品の情報が不掲載となっておりました。ここに、お詫び申し上げますとともに、情報を掲載します。

8月選定「ホワイトハンドコーラスNIPPON~Brüder よろこびのウィーン」90分<一般非劇映画、小学校・中学校・高等学校・青年・成人>(一財)さわかみ財団

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shougai/movie/](https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/)

※本欄掲載のイベント開催等の最新情報は、主催者<問い合わせ先>に、ご確認ください。